

**岐阜県医師会  
地域在宅医療連携推進事業  
報告会**

2015.3.8

郡上市医師会

# 推進体制構築①

- 郡上市地域包括ケアネットワーク推進協議会
  - 地域在宅医療推進事業を進める中心的協議会
  - 医療介護関係団体の代表者(20名)より構成
  - 地域在宅推進事業をはじめ郡上市の地域包括ケアシステム確立のためにその方向性、事業内容、事業評価などを検討
  - 年3回の推進協議会会議
    - 第1回平成26年5月1日：事業概要・計画、基調講演
    - 第2回平成26年9月17日：上半期活動報告、下半期活動計画
    - 第3回平成27年3月9日に予定：26年度活動報告、27年度計画

# 推進構築体制②

- 郡上市地域包括ケアネットワーク世話人会
  - 地域在宅医療推進事業を進める作業部会
  - 市内保健医療福祉関係有志17名より構成
  - 地域在宅推進事業をはじめ郡上市の地域包括ケアシステム確立のための実働実務的作業を行う
  - 世話人会7回+研究会などへの参加5回
    - 研究会企画
    - 「連携支援ブック」「市民向けマップ」内容検討作成
    - 学習会

# 資源把握及び情報公開

- 「医療・福祉・介護連携支援ブック」
  - 専門職種間で連携をとりやすくするため作成
  - 窓口担当者、対応時間など記載、毎年更新予定
  - 市内の医療機関、歯科医院、調剤薬局、介護保険関係事業所へ配布
- 「在宅医療・介護支援マップ」
  - 市民に在宅医療、在宅福祉を理解してもらうため作成
  - サービス内容や事業所の情報をまとめ記載
  - 障がい関係の事業所も記載
  - 市内の全世帯に配布
- 医師会のホームページを立ち上げ中
  - ITを利用した情報公開を行う

# 研修会の開催①

- 地域包括ケアネットワーク研究会

(ねこの子ネット：ねづかせよう、この地域にこのころのこもったネットワークを、郡上踊り白鳥踊りの共通演目)

- 市内の保健医療福祉関係者が参加して、郡上市における在宅医療推進も含めた地域包括ケアを構築するための研究会
- 事例検討や講演、システムづくりなどを議論
- プログラムは世話人会が作成
- 研修会は3か月に1回、年4回実施

# 研修会の開催②

開催日	内 容	参加数
平成26年 6月25日	「地域包括ケアへの取り組みと多職種連携の重要性」 ・小野剛横手市立大森病院院長、高橋智子横手市西部地域包括支援センター保健師による講演とその後ワールドカフェによるグループワーク	116名
平成26年 9月24日	「みんなで考えよう、こんな事例」 ・ターミナル期の事例をもとにケース検討、グループワーク	64名
平成27年 1月28日	「認知症ケア・口腔ケアについて」 ・稲垣麻衣子慈恵中央病院医師、太田泰之太田歯科医院院長による講演とその後グループワーク	92名
平成27年 3月18日	開催予定 「みんなで考えよう、こんな事例」	名

# 情報共有システム構築①

- 医療機関施設間、医療機関在宅間、施設施設間、施設在宅間シームレス情報共有事業
  - 医療機関、施設、在宅の間の情報共有方法の検討
  - 世話人会内にプロジェクトチーム立ち上げ
- 連携ノート作成事業（来年度事業予定）
  - 1人1人の利用者に対しての情報共有として連携ノートを導入し、情報共有を行う
  - すでにケアマネ会などがモデル実施中
  - 世話人会内にプロジェクトチーム立ち上げ

# 情報共有システム構築②

- 専門職種間情報共有事業
  - 食事形態の共有
    - 栄養士会と共催で食形態連携を中心とした多職種連携を考える学習会を平成27年2月27日開催 76名参加
      - 長谷剛志石川県公立能登総合病院歯科口腔外科副部長の講演「地域の食支援連携を考えるー能登食形態マップの軌跡と展望ー」
      - その後参加者でグループワーク
- 24時間365日在宅医療提供支援事業(未実施)
  - 1人診療所などが24時間365日の在宅医療を提供を継続できるためのシステムに関して検討予定
  - 平成27年度持越し



# 地域住民への啓発事業

- 在宅ケアに関する啓発事業
  - 平成27年2月7日八幡連合女性の会にて講演
  - 郡上市健康福祉部を通じて自治会長会に情報提供⇒依頼なし

# 来年度に向けて

地域に24時間365日体制で在宅医療・介護を提供する多職種連携チームの構築を目指す

専門職種間多職種連携・地域住民の理解

人材育成

ツール整備

環境整備

情報提供

地域在宅医療連携推進事業